



## 岡山学芸館高等学校：医進サイエンスコース もし藻紙

〒704-8503 岡山県岡山市東区西大寺上1丁目19-19

### 目指せ！里海ペーパー



実際に作成した紙

本コースは、岡山県備前市日生町で日生町漁協が行っているアマモ場の再生活動に参加させていただいている。この地域は約40年前からアマモ場再生活動に取り組んでおり、「里海」の聖地として大きな注目を浴びている。

私たちは、よりこの取り組みを多くの人に知ってもらいたいという思いから、漂着したアマモと牡蠣殻という地元の資源を使った紙“里海ペーパー”の製作を試みた。アマモのセルロースはパルプとして、牡蠣殻に含まれる炭酸カルシウムを填料として活用する。現在、牡蠣殻やアマモの添加量に対して、出来上がった紙の物性（粗さ・強度・吸水率など）がどう変わるのかを測定し、里海ペーパーをどのような用途で使うのが適しているかを模索している。